

自然保護学入門

ひとと自然をつなぐ

筑波大学自然保護寄附講座 編

— 筑波大学の知の発信 —

筑波大学出版会

<http://www.press.tsukuba.ac.jp/>



自然保護学の基礎となる、自然保護の概念と歴史、地球の地圏・気圏・水圏・生物圏とその保護、自然保護に関する法律制度、保護地域、野生生物、エコツーリズム、景観保護、世界遺産などの具体的なテーマと自然保護に関するモニタリング調査法を紹介している。

初めて、自然保護を学ぶ学生はもちろん、自然保護の実務者も座右に置きたい一冊である。

オールカラー

A5 判並製 258 頁
本体 2,900 円 + 税 C1040

【紙 版】ISBN978-4-904074-50-3
【電子版】ISBN978-4-904074-48-0

販売 : VarsityWave eBooks
: KNOWLEDGE WORKER
: Maruzen eBook Library

2018年3月30日初版

【目次】

はじめに

略語表

第1部 自然保護総論

1章 自然保護の概念

コラム1 自然保護を意味する言葉の変遷

2章 自然保護の変遷

コラム2 IUPN から IUCN へ

第2部 自然保護の対象となる自然と

その仕組み

3章 地圏の成り立ち

4章 陸域の生態系

5章 海洋の生態系

6章 地球温暖化と海洋の環境変動

コラム3 地球温暖化をとらえる
長期モニタリング

7章 生物多様性

第3部 自然保護を実現するための仕組み

8章 自然保護に関連する法制度

9章 保護地域とその管理

コラム4 国立公園と保護地域

10章 野生生物管理

11章 エコツーリズム

12章 景観づくりから始まる自然保護

13章 遺産保護における自然と文化の連携

コラム5 自然と文化の連携の事例：
農業景観と神聖な景観

14章 自然保護のためのモニタリング

あとがき

索引

【執筆者一覧】(五十音順)

イシザワ マヤ 芸術系研究員(世界遺産専攻)

伊藤太一 生命環境系教授(国際地縁技術開発科学専攻)

伊藤 弘 芸術系准教授(世界遺産専攻)

鎌田祥仁 生命環境系准教授(地球進化科学専攻)

上条隆志 生命環境系教授(生物圏資源科学専攻)

佐伯いく代 芸術系准教授(世界遺産専攻)

佐方啓介 生命環境系准教授(国際地縁技術開発科学専攻)

指田勝男 生命環境系教授(地球進化科学専攻)

武 正憲 芸術系助教(世界遺産専攻)

角替敏昭 生命環境系教授(地球進化科学専攻)

八木勇治 生命環境系准教授(地球進化科学専攻)

吉田正人 芸術系教授(世界遺産専攻)

和田茂樹 生命環境系助教(生物科学専攻)